



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2015年7月29日

公立大学法人大阪市立大学 広報室

Email : [t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp)

理学部附属植物園

夜間特別開園

「夜咲き熱帯スイレンの観察会」を開催します！

大阪市立大学理学部附属植物園は、平成27年8月28日（金）・29日（土）の2日間、夜間特別開園「夜咲き熱帯スイレンの観察会」を開催します。毎年8月の終わりに開催しており、今年で6回目を数えます。

夜咲き熱帯スイレンは、夜間に色鮮やかな花を咲かせ強い芳香を放つなどして夜行性動物を誘引し、花粉を送粉してもらうのが特徴です。夜8時頃から咲き始め、翌朝9時頃に花は閉じ、1つの花は開閉を3日間繰り返しながら咲きます。当園では、13種類の熱帯スイレンを育てており、世界最大の葉を持つパラグアイオニバスは、今年も直径約1mに成長しています。両日とも19時からの30分間、当園の教員が花の構造や開花の仕組みなどについて解説を行います。写真撮影も自由にしていただけますので、この機会に是非ご来園いただき、夜咲き熱帯スイレンの様子をご鑑賞ください。



昨年のパラグアイオニバスの解説風景



昨年度の「夜咲き熱帯スイレン」の観察風景

記

- 1 開催日時 平成27年8月28日（金）・29日（土） 17時～20時30分 （小雨実施）
- 2 会場 大阪市立大学理学部附属植物園（大阪府交野市私市2000）  
アクセス：京阪電車交野線「私市（きさいち）」駅下車、徒歩約6分  
<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>
- 3 入園料 入園料350円必要  
※中学生以下は無料、大阪市民で満65歳以上の方は無料（住所・年齢の判るものを提示）、障がい者手帳をお持ちの方（本人と付添の方1名）は無料

- 4 その他
- ①19時から30分間、植物園教員による解説があります。
  - ②20時30分まで開園しますが、最終入園は20時です。
  - ③事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。
  - ④中学生以下の入園は無料ですが、必ず保護者が同伴してください。  
ただし、保護者の方は入園料が必要です。
  - ⑤薄暗がりでは開花を観察しますので、小型懐中電灯をご持参ください。
  - ⑥写真撮影は自由です。
  - ⑦夜間開園時は安全確保のため、原則、車での来園をお断りしておりますのでご注意ください。

#### <昼咲きと夜咲きの熱帯スイレンについて>

花を昼に開いて夜に閉じる現象は「就眠運動」と呼ばれ、タンポポやチューリップなど身近な植物で観察できます。熱帯スイレンの花も就眠運動をしていますが、昼に開花する一般的な就眠運動をする系統と、昼夜が逆転して夜間に開花する系統があり、それぞれ「昼咲き」「夜咲き」と呼ばれています。どちらも東アフリカなどの熱帯に自生しており、紀元前の古代エジプトで栽培が始まったとされ、現在はさまざまな園芸品種が作られています。



昨年の観察会直前の夜咲き熱帯スイレンの様子

#### 【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：佐々木  
TEL：072-891-2059

夜間特別開園

# 夜咲き熱帯スイレンの観察会

幻想的な開花の様子をご覧ください。



日時：2015年8月28日（金）・29日（土）

時間：17時～20時30分（小雨実施）

（両日とも、19時～30分間、園の教員が開花の仕組みなどについて解説します）

参加費：入園料 350円必要

（中学生以下は無料ですが大人が同伴してください）

【問合せ】大阪市立大学理学部附属植物園  
〒576-0004 大阪府交野市私市2000番地  
TEL 072-891-2059 FAX 072-891-2101



昨年の説明風景

※夜間開園時は安全確保のため車での来園は厳禁です